

JA古川広報誌



No.327

夢ふる

ゆめふる

2025

7
July



特集1 第27回通常総代会

特集2 JA本店で開催 大崎市総合防災訓練



特集 第27回通常総代会

新本店を抛り所に組合員の負託に応える

6月26日、第27回通常総代会を村田工務所パタ崎さんホールおおさき(大崎市民会館)で開催しました。当日は総代500人のうち、439人(本人出席359人、代理人1人、書面出席79人)が出席し、全6議案が可決承認されました。議事終了後には、「食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議」を満場一致で採択しました。

開会挨拶で、佐々木浩治組合長は「本店移転について、3月24日より旧富永小学校に無事移転が完了し、3カ月が経過した。引き続き新本店を抛り所として、農家、組合員皆様の負託に応えていく」と話しました。

また、農業情勢については「生産資材の高騰により大変厳しい状況となっている。令和の米騒動を背景に、連日のように米にまつわる情報が拡散しており、今後の米の価格も含め、情勢が大変気になるところである。これから日本の食を支える農業は、日本になくてはならない基幹産業であり続けなければならない。そのためにも生産基盤の維持拡大や、国産農畜産物の消費拡大に向け、国民の理解醸成に引き続き組織を挙げて取り組んでいく」と決意を述べました。

令和7年度の重点事項

1. 安全で安心な国産農畜産物の安定生産と環境保全型農業の推進
2. 水田フル活用による生産振興と農畜産物の販路拡大
3. 地域営農を支える多様な担い手の育成・支援
4. 持続可能な地域農業の実現を目指した自己改革の実践
5. 部門間連携による出向く体制の充実と地域社会への貢献
6. 事業改革による健全経営の確立と財務基盤の強化

今月の表紙

Contents

今月の目次

2	特集1
4	特集2
6	J Aトピックス
8	スマイルさん
9	営農 インフォメーション
12	職員募集要項 インフォメーション
14	おたより紹介 クロスワード
16	グルメリレー

今月の表紙は、5月27日に大崎市古川長岡で行われた「ハウスなす現地検討会」の様子です。
詳細は7ページのトピックスにて紹介しています。

夢ふる

7

月号

2025
Vol.327

2人の功績者を表彰

議事に先立ち、功績者表彰として、畜産振興会長を務め退任した千葉孝幸さん、女性部長を務め退任した渋谷京子さんを表彰しました。



功績者表彰を受賞した渋谷京子さん



議長を務めた阿部総代

その後、東部支店敷玉地区の阿部時男さんを議長に選任し、議事に入りました。

3輪作体系の

確立を目指す

令和6年度事業について、事業利益3348万4千円、経常利益7348万8千円、当期剰余金5260万8千円となった事業活動の成果を報告しました。

令和7年度の事業計画では、米価安定を図るため、「需要に応じた米づくり」と「水田フル活用」の推進による生産振興に努めていくこと。

大豆については、主産地として実需者からの生産量拡大の要望に応えるため、3カ年栽培試験を行った子実とうもろこしとの輪作体系や、水稻乾田直播を取り入れた3輪作体系の確立を目指し、多収穫・高品質かつ安定生産技術の確立を目指していくこと。子実とうもろこしを、管内肥育牛に給与し国産飼料、食味値を活用したPR・付加価値向上に継続して取り組んでいくこと。



参加した総代の皆さん

ブランド米づくりは、ササニシキ・ささ結を主体にブランド力の強化を目指し、農産物の生産と有利販売に努め、地域に根ざした組織としての社会的役割を果たしていくことなどの基本方針を説明しました。

食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議

4月11日、改正基本法の理念に立脚した「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定された。今後、食料安全保障が政策の柱に位置付けられ、将来にわたり、国民に食料を安定的に供給できる実効性のある施策構築が必要不可欠となる。

JAグループは、持続可能な農業・農村の実現に向けた基本農政を確立し、「食料安全保障の強化」をはじめ「適正な価格形成の実現」、「多様な農業担い手への支援」等、現場実態に即した実効性のある施策と必要かつ十分な予算確保を求めるものである。

とりわけ、初動5年間は「農業構造転換集対策期間」に位置付けられたことを受け、①多様な農業者等への機械更新・導人支援、②カントリーエレベーター等の共同利用施設の更新・再編・集約化、③水田活用の直接支払交付金の見直し等について、既存とは別枠で、大幅な予算規模の拡大を求めていく。

また、昨今の米価高騰による米離れが懸念されるなか、「安全・安心な国産農畜産物を安定的に供給する」という使命を果たしつつ、「国産国産」の考えのもと「再生産できる農畜産物価格」等の必要性を訴えながら、消費者等への理解醸成を促す取り組みを強力に展開する。

令和7年6月26日

古川農業協同組合 第27回通常総代会

特集 JA本店で開催 大崎市総合防災訓練

もしもに備え

防災意識高めて



防災拠点として

JA本店を提供

JAは6月14日に大崎市が開催した参加型の総合防災訓練に、防災拠点として本店や体育館などを提供しました。

富永地域の住民や関係機関から約400人が参加し、巨大地震が起きた事を想定した訓練では防災行政無線のサイレンを合図に本店館内に避難。その後は3班に分かれ、初期消火や避難所確認、映像通報システムを活用した応急救護などの訓練に参加しました。

陸上自衛隊や古川消防署は、特殊車両やはしご車を展示。災害時の連携協定を締結している尾西食品(株)宮城工場やNTT東日本などの事業所は、保存食の展示や配付、水循環型ポータブルシャワーの展示や、災害用伝言ダイヤル119の利用方法などを説明しました。

NTT東日本宮城事業部の担当

者は「災害時利用公衆電話は指定避難場所に設置されている。携帯電話が使用できない時のために119の活用方法を覚えて安否確認に役立ててほしい」と呼びかけました。

この他災害対応車両による放水訓練、大型ドローンを使用した物資運搬の実動訓練なども行われました。

参加した地域住民は「ハザードマップや、映像通報システムなどとても勉強になった。何も起きないことが一番だが、災害時に落ち着いて行動できるよう対策をしていきたい」と話していました。

伊藤康志市長は「自主防災組織が果たす役割は非常に大きく『顔の見える関係づくり』がいざと言う時、大きな力を発揮する。今日の訓練で得た技術、知識を十分に活かし、防災対策を講じてほしい」と話しました。



火災を想定し、消防ポンプ自動車を使用した放水訓練



オイデック㈱の大型ドローンによる物資運搬訓練



地域消防団員も放水訓練に参加



巨大地震を想定して避難訓練を行う地域住民の皆さん



初期消火訓練を行う参加者



災害用伝言ダイヤルの利用方法を学ぶ親子

佐々木組合長は「昨今の異常気象で、豪雨や地震などが懸念されている。今回のような訓練は、自分自身を守るためにも大変重要であり、地域ごとに整然と退避行動が出来ていて感心した。伊藤市長が話した『顔の見える関係づくり』を地域の皆さんと築きながら、防災拠点として貢献していきたい」と意気込みました。

JAは大崎市と「災害時における連携・協力に関する協定」を締結し、有事の際には本店や体育館などを避難場所として地域住民に開放することになっています。



災害ポータルでハザードマップの使い方を学ぶ参加者

JA古川管内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します

JA古川はSDGsに取り組んでいます！

持続可能な開発目標
SDGsとは・・・「Sustainable Development Goals」の略称。
2015年に国連総会で採択された持続可能な世界の実現を目指すための国際社会の共通目標です。私たち自身と、子や孫、さらにその先の世代も豊かに安心して暮らせる未来が続くために、人類・地球全体が直面している貧困・飢餓・気象変動などの問題を解決するために17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して国や政府、民間、組織、個人など世界各国で取り組みが進められています。



5月29日



専用ノズルで時短、大豆播種前に雑草対策を 大豆の難防除雑草防除作業見学会

JAは、馬放営農組合が管理するほ場で、大豆の難防除雑草防除作業見学会を行いました。
ラウンドアップマックスロード専用ノズル「ラウンドノズルULV5-Light Boom用」を装着したブームスプレイヤーで、同組合員の高橋勝さんが3・25畝のは場にラウンドアップマックスロードを散布しました。



ラウンドアップマックスロードを散布する高橋さん



ラウンドアップマックスロード専用ノズル「ラウンドノズルULV5-Light Boom用」

このノズルは従来品より散布粒子径が均一で大きくなっており、噴霧圧力を0.8MPaに設定することで、薬量は従来通り(500ml/10ア)のままで、散布水量を従来の10分の1(約10L/10ア)に抑えられます。
散布速度によって水量は変わりますが、試験は1畝に時速3kmで散布する場合、100Lの水量で、給水せずに散布できます。
6月5日にはトレファノサイド乳剤を散布、耕起(深さ10センチ以内)し、体系防除で難防除雑草を防除していきます。

や雨に強い特長も予定通りの作業実施に貢献する。今回装着したULV5-Light Boom用ノズルを使用することで、隣接作物への飛散も軽減できる」と話しました。
高橋さんは「以前は給水しながら2人で作業していたが、今回は給水なしで作業時間を短縮できた。難防除雑草を1年で防除することは難しく、数年かけて行っていく」と話しました。
高橋さんの難防除雑草防除に関するコメント等は、YouTube内の同社が製作している農業応援Tubeで公開される予定です。



農業応援Tube【日産化学】

@nissanchem_agri



チャンネルはこちら→



10アル-収量8トン目指す なす部会現地検討会



生産者に生育ポイントを説明する熊倉さん(左)

J Aなす部会は、曾根隆行部会長のほ場でハウスなすの現地検討会を開きました。

部員20人が参加。タキイ種苗東北支店の熊倉康治課長を講師に迎え、生育状況と今後の管理ポイントを確認しました。

熊倉課長は「花弁がガクに残っていると、傷や灰色かび病の原因になるので梅雨前から防除を行うこと。日焼け果やガク枯れは、曇雨天後の晴天に発生しやすいため、天候に合わせた対策が必要」と呼びかけました。

曾根部会長は「傷や病害虫に注意して今年は10アあたりの収量8トを目指したい」と意気込みました。

農業への関心高めて 学童農園支援



関園長(左)に野菜の苗を手渡す担当職員

子どもたちに農業や自然と触れ合う機会を持ってもらい、栽培体験を通して食料・農業への関心を高めてもらおうと、J Aは管内の小・中学校や幼稚園、保育園など併せて19校に野菜の種苗や農業資材を提供しました。

各学校はトマトやなす苗、黒マルチなどJ Aが用意した43品目のの中から希望するものを注文。子供たちは植えた苗がどのように生長していくかを学んでいきます。

資材を受け取った古川幼稚園の関純一園長は「植えた種や苗が、どう育つかを知ることが大事。これから力を入れて教えていきたい」と話しました。

友和を図って事業を進める 年金友の会第27回通常総会



新任の挨拶をする熊谷新会長

J A年金友の会は、本店で第27回通常総会を開き、役員改選で新会長に、南部支部伊場野地区の熊谷幸男さんを選任しました。

新会長の熊谷さんは「前会長のようになら協力し、友和を図りながら事業を進めていきたい」と挨拶しました。

同会は、支部や班ごとにパークゴルフ大会や親睦旅行、健康講演会などを開催し、会員同士の親睦を図っています。

新会長、副会長は以下の通り。
(敬称略)

役職	氏名	支部
会長	熊谷幸男	南部支部
副会長	高橋弘	東部支部
	加藤英喜	西部支部
	高瀬義信	北部支部

学校を明るくするお手伝い 女性部長岡支部



児童たちに花の植え方を教える女性部員(左)

J A女性部の長岡支部は、地域活性化活動の一環として毎年実施している「花いっぱい運動」を、大崎市立古川北小学校の児童たちと行いました。

同部員10人と、同校の1年生53人が、花壇にひまわりやマリーゴールドなど4品種の花を約200本定植。児童たちは「きれいに咲いてね」と丁寧に花を植えていきました。

石村支部長は「花をいっぱいにして学校を明るくするお手伝いをしていきたい」と笑顔を見せました。

同支部では、10月末にも同校で花の植え替えを予定しています。

6月17日



令和7年度初開催 ミニデイサービス「ひなたぼっこ」



必死に「新聞かけっこ」を行う参加者

JAは、令和7年度第一回目のミニデイサービス「ひなたぼっこ」を、宮沢公民館で開きました。

JA女性部宮沢支部が開催し、地域の高齢者19人が参加。にじの会によるレクリエーションで歌や輪投げ、ミニゲームなどを楽しみました。

参加者は「声をかけてもらって初めて参加した。歌やミニゲームなど楽しい時間を過ごせた。また参加したい」と笑顔で話していました。

この活動は地域貢献活動の一環として、JA女性部とJA助け合い組織「にじの会」の協力を得ながら、高齢者の集まる場づくり、健康寿命伸長のサポートを目的として実施しています。

6月16日



地域の歴史を学ぶ 古川北小ふるさとさんぽ



JA本店を見学する児童たち

大崎市立古川北小学校の3年生48人が、JA本店を訪問し、小学校時代の特徴を残した会議室などを見学しました。

JAが旧富永小学校の廃校を活用し、3月24日から営業していることから、富永地区公民館と連携し「ふるさとさんぽ歴史・文化編の学習」として実施されました。

石崎和嘉総務部長が「JAは農業関係の他、銀行や保険の仕事もしています。本店は災害が起きた時は、地域住民の避難場所としても使用します」などと説明。児童たちはメモを取りながら、JAの事業を学び、熱心に耳を傾けていました。

南部支店の

スマイルさん

大崎市三本木坂本 ^{すが} ^{わら} 菅原 ^{さだむ} 勘 さん(98才)



今年の11月に99才を迎える菅原勘さんは、祖父の影響で、学生の頃から野菜や米づくりなど農業一筋。現在も可能な範囲で農作業を行い、週に一度利用しているデイサービスで他の利用者さんと交流を楽しんでいます。

第一線で活躍していた当時は「おてんと様と一緒に起きて、日が沈むまで農作業をしていた」と振り返り、仕事優先であまり趣味を持てなかった分、今は亡き奥様の恭子さんと共に農業に励んできました。恭子さんも農家の生まれで「仕事の段取りが上手く、手際が良い人だった」と話してくれました。



結婚60周年を記念し、旅行に出かけた時の一枚

最近はやインゲンなどの種をポットに播き、定植できるように準備を進めているそうです。

これから楽しみにしていることを伺うと「7月末頃にじゃがいもが収穫できる。どれくらい収穫できるか楽しみ」とにこやかに話してくれました。

■幼穂形成期以降の水管理

中干し後は、間断かん水により水分を十分に与えながら、土壌中に酸素を供給して、根の健全化を図ります。

幼穂形成始期(7月10日頃～)から減数分裂期に低温が続くような場合には、幼穂を低温から保護するよう努めましょう。

とくに、減数分裂期(幼穂3～12cm)は、低温による障害を最も受けやすく、平均気温が20℃以下の日が数日続いたり、最低気温が17℃以下になると「障害不稔」が発生する危険性が高くなります。

■倒伏防止

復元田や葉色の落ちない水田では、倒伏軽減につながる間断かん水や、飽水管理を徹底するとともに、倒伏軽減剤の散布を検討しましょう。

■生育状況の把握による穂肥

追肥の時期及び量は、気象・土壌条件を考慮し、水稻の生育量と葉色から判断します。

幼穂形成期から減数分裂期の追肥は、土壌の地力窒素の発現の特徴を考え、注意して行いましょう。

■病害虫防除

●いもち病

いもち病の発生は気象条件に影響されやすく、葉色の濃い水田で発生が多くなります。

穂いもち防除は、ほ場をこまめに見回り、早期発見、早期防除が重要になります。

粒剤による穂いもち防除は、7月15日～25日頃までに行いましょう。

直播栽培も、同じ時期に防除を行って下さい。

●紋枯病

粒剤による防除は出穂前20～30日頃(平年7月5日から7月15日頃)に行いましょう。

●稻こうじ病

散布適期(出穂10日前)に防除しましょう。

●斑点米カメムシ

水田周辺の雑草地、農道、畦畔や土手などの環境を良くすることが重要です。

出穂10日前までに水田周辺の雑草、飼料作物を刈り取り、生息密度を抑える(耕種的防除)とともに、計画的な防除を実施しましょう。

また、薬剤による防除は、防除効果を高めるため、広域一斉防除を心掛けましょう。

※環境保全米は、スタークル剤とエクシード剤の2回までの使用となります。

斑点米カメムシ対策にかかる雑草の一斉刈払いについて、次のとおり期日を設定しますので、ご理解とご協力をお願いします。

○一斉刈払い期日

7月5日～7月21日

○刈払い自粛期日

7月22日～8月16日

《今後の気象予報》(6月24日 仙台管区气象台発表)

7月…平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。

8月…東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。

《病害虫予察情報》(6月18日 宮城県病害虫防除所発表)

葉いもちの発生時期は「平年並」、発生量は「平年並」の状況です。いもち病の感染には平均気温が19～25℃、曇りや雨が多いことが発生に好適であり、向こう1カ月の平均気温は高く、降水量及び日照時間はほぼ平年並みと予報されています。

「異品種混入防止」のためほ場巡回の徹底を

普段からほ場を巡回してイネの草姿・葉色・出穂等をよく観察しましょう

ほ場内の株間に去年のこぼれ籾と思われる異株が見られます。

特に昨年と作付け品種が違う場合には注意して抜き取りましょう。

また、出穂始めから穂揃いまでの期間は、品種の識別がしやすいので注意して、ほ場を巡回しましょう。

異品種株を見つけた場合は、穂だけでなく株ごと（根から）抜き取りましょう。

異品種株が混入したほ場が見つかった場合は、支店営農課へ連絡願います。



生産履歴 記帳運動

「栽培履歴記録簿」には、出穂期の確認・記帳が必要です。

作業の都度、使用月日・使用した農薬や肥料名を正しく記帳しましょう。

「栽培履歴記録簿」は安全・安心の証となる大切なものです。

ポジティブリスト制度と農薬の適正使用

これからの時期は、農薬を散布する機会が多くなります。周辺作物に十分注意し、飛散（ドリフト）の防止を心がけましょう。

ポジティブリスト制度の下で、農薬を適正に使用するための基本は、農薬取締法の農薬使用基準を守ることです。

- 農薬取締法に基づいて登録されていることを確認
- 栽培中の農作物への使用が認められていることを確認
- 農薬のラベルに表示された使用方法を守る

農薬使用にあたって

- ①できるだけ隣接する作物に共通して基準のある農薬を使用しましょう。
- ②周辺農作物への飛散（ドリフト）の防止を心がけましょう。
- ③農薬の使用状況をきちんと記帳しましょう。

実際に飛散（ドリフト）してしまった場合は、使用した農薬、隣接している作物の種類、生育状況などを確認し、支店営農課へ相談してください。

農業者農業関係者のみなさまへ

～病害生発生予察情報親の発表をメールでお知らせ～

宮城県病害虫防除所から『メルマガ』配信中！

『メルマガ』に登録して病害虫適期防除にお役立てください

宮城県病害虫防除所
メルマガ QRコード



環境と調和のとれた農業生産活動規範に取り組みましょう

農業環境規範とは？

環境と調和した農業生産活動を行っていく上での基本的なポイントで、生産者の皆さんが営農活動の自己点検に使用するものです。

環境と調和した作物の生産～7つのポイント

1.土づくりの励行

土づくりは、環境と調和のとれた農業生産の基本です。たい肥の施用や稲わらのすき込みなど有機物の利用に努めましょう。

2.適切で効果的・効率的な施肥

施肥は作物に栄養を補給するために不可欠ですが、過剰に施用された肥料成分は河川や地下水に流失し環境に悪影響を及ぼすことがあります。施肥量、施用方法は適正におこなひましょう。

3.効果的・効率的で適正な防除

病虫害・雑草が発生しにくい環境づくりや予察情報などを活用した防除をおこなひましょう。また、農薬取締法に基づく使用方法などを守りましょう。

4.廃棄物の適正な処理利用

使用済みプラスチックなどの廃棄物の処理は、関係法令に基づいて適正におこなひましょう。

5.エネルギーの節減

加温施設、農業機械の使用にあたっては、適正な温度管理、点検整備や補修などに努めましょう。

6.新たな知見・情報の収集

JA等が発信するパンフレットなどにより、環境への影響に関する情報を収集しましょう。

7.生産情報の保存

生産工程の点検・確認ができるように、肥料・農薬の使用状況などの記録(ノート、伝票など)を保存しましょう。

肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせします。(敬称略)

産地連合共進会(5月21日)

名誉賞 菅原清一(西部支店 東大崎)

月例共進会(5月27日)

優秀賞 菅原清浩(西部支店 東大崎)

第68回肉牛枝肉研究会(6月10日)

チャンピオン賞 菅原清浩(西部支店 東大崎)

最優秀賞 高橋林太郎(南部支店 三本木)

伊藤文明(西部支店 東大崎)

優秀賞 佐々木愛恵(北部支店 長岡)

小高栄(南部支店 三本木)

菅原清一(西部支店 東大崎)

子牛市場成績(本JA分) 令和7年6月17日 みやぎ総合家畜市場(税込価格)

性別	頭数	平均価格 (円)	平均体重 (kg)	前月の 平均価格 (円)	前年同期 (円)
牝	17	507,812	291	616,393	433,924
去勢	23	589,600	334	666,542	544,343
合計	40	554,840	315	645,267	478,091

今月の子牛市場開催日(古川上場日は16日)

7月14日(月)・15日(火)・16日(水)

営農インフォメーションに関するお問い合わせは

営農部 営農生産課 ☎26-2345

営農企画課 ☎87-8057

支店営農課

東部支店 ☎22-2207

西部支店 ☎26-2511

南部支店 ☎52-2211

北部支店 ☎28-1121

令和8年度職員募集要項

1. 募集職種 総合職（事務系・営業系及び技術系職員）

2. 採用予定人員 20人程度
内訳 高校卒・専門学校卒
10人程度（うち技術系2人）
大学卒・短大卒 10人程度

3. 応募資格

(1) 古川農業協同組合に通勤可能な者

(2) 次のいずれかに該当する者

①高校卒 平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者

②専門学校卒 平成13年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者
（専門課程：2年以上）

③短大卒 平成13年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者

④大学卒 平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者

※その他 原則として令和8年3月までに普通自動車免許取得のこと

4. 採用試験の内容

(1) 筆記試験

①高校卒・専門学校卒 一般常識及び作文

②大学卒・短大卒 一般常識及び小論文

(2) 面接試験

筆記試験実施後、一次選考合格者に対し面接試験の通知を送付し実施します。

※筆記・面接試験は、新卒者・既卒者及び有期契約職員を区分せず合同で実施します。

5. 筆記試験日時

①高校卒（新卒） 令和7年9月16日（火）

②大学卒・短大卒、専門学校卒、高校既卒者
随時実施

※応募状況により、試験日を設定し実施します。

6. 筆記試験会場

古川農業協同組合 本店2階会議室

7. 応募手続

(1) 提出書類

①高校卒（新卒）

全国高等学校統一応募書類 1通

②大学卒・短大卒・専門学校卒（新卒）

履歴書（自筆、写真貼付）1通、

成績証明書1通、卒業見込証明書 1通

③既卒者（高校卒及び大学卒・短大卒・専門学校卒）

履歴書（自筆、写真貼付）1通、

成績証明書 1通、卒業証明書 1通

※専門学校卒の場合、出身高校と専門学校の成績証明書・卒業（見込）証明書を提出願います。

※大学院修了の場合、出身大学と大学院の成績証明書・卒業（修了又は修了見込）証明書を提出願います。

※提出書類は、原則として返却しませんので了承願います。

(2) 応募期間

①高校卒（新卒）

ハローワークから示される「新規高卒者職業紹介業務年間スケジュール」の通り

②大学卒・短大卒・専門学校卒（既卒者を含む）・高校既卒者

令和7年4月1日～随時

(3) 提出先

〒989-6266

宮城県大崎市古川富長字五右エ門6番地2

古川農業協同組合 総務部

（TEL 0229-87-8051）

(4) 個人情報の取扱い

①応募に際し受験者より提出された個人情報については、職員採用に関する事務に利用し、それ以外の目的には利用しません。

②提供された個人情報は、職員採用に関する事務が終了した後は、本組合の規定に基づき適正に管理します。

8. 筆記・面接試験実施通知

直接、応募者本人に通知します。

9. 採用日

令和8年4月1日 ※試用期間あり

10. 待遇

(1) 初任給 職員給与規程による

【前年度実績】

高校卒151,500円、専門学校卒158,100円、短大卒159,140円、大学卒171,900円

(2) 賞与 年2回（前年度実績）昇給 年1回

(3) 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険加入

(4) 職員退職給与規程による退職金制度あり

(5) 育児休業・介護休業取得実績あり

11. 就業時間及び休日

(1) 就業時間 平日：午前8時30分～午後5時
※業務により時差を設けることがあります。

(2) 休日

①日曜日（法定休日）

②土曜日

③国民の祝日に関する法律に定める休日

④年末年始（12月31日及び1月2日・3日）及び冬期休暇（12月1日から翌年2月末日までの間に1日）

⑤夏期休暇（7月1日から9月30日までの間に5日間）

⑥その他組合長の定める日

※業務により振替休日を設けることがあります。

12. 応募前職場説明会の開催

(1) 日時

①随時開催（大学生等対象）

②令和7年8月1日（金）・4日（月）
（高校生対象）

(2) 場所

① Web開催

②古川農業協同組合本店 2階会議室

JA古川 本店でわいわい茶論

みんなで歌おう うたごえ喫茶

日時:7月16日(水)

①10:00~11:00(途中退室OK)

②14:00~15:00(途中退室OK)

※①②とも終了時間は延長する場合があります。

場所:JA古川本店(旧富永小学校)中会議室1

対象:JA古川管内おおむね65歳以上の地域住民

申込:事前申し込みの必要はありません。

直接会場にお越しください。

❶本店前砂利敷駐車場をご利用ください。

リクエスト(歌本)の中から
好きな曲を選んでみんなで
一緒に歌いましょう!



茶菓子も用意しています。
井戸端会議で情報交換✳

お問い合わせ 総務部組織広報課 TEL 87-8051

JA古川 鳥獣被害対策支援事業のお知らせ

イノシシ、サル、シカ等による被害対策を応援します!

◆事業の目的

農村の過疎化や農業者の高齢化による耕作放棄地の増加、狩猟者の減少・高齢化による捕獲圧の低下により農作物に悪影響を及ぼす野生鳥獣が増加していることから、その対策にかかる費用の全部または一部を助成し、鳥獣被害の防止・縮小を図ることを目的とします。

◆実施内容(手順)

- (1)本JA管内の組合員・地域住民を対象に本事業の申込者を募ります。
- (2)申込者から申請書の提出を受け、助成対象としての可否を判断します。
- (3)申込者へ助成対象としての可否等の案内を行います。
- (4)事業実施後、実施報告書の提出を受け、費用の助成を行います。

◆助成基準

- (1)助成額は事業費の実費とし、上限は30,000円/件とします。

- (2)助成件数の上限は30件とし、超える場合は抽選とします。

◆事業の実施日程

- (1)申請受付期限 令和7年7月末
- (2)助成実施日 令和7年9月下旬

◆申請方法

各支店に備え付けております申請書により申請願います。

※くくりわな、はこわな、囲いわな等を仕掛けるためには、狩猟免許が必要となります。

※この事業を利用する場合は、県・市に対しても同様の申請をする際は併用が可能か否かをご確認ください。



お問い合わせ 総務部組織広報課 TEL 87-8051

組合員限定給油値引券

使用期間:令和7年8月1日~令和7年8月31日まで

----- 切り取ってお持ちください -----

※ガソリン・軽油のみ対象です。

※現金、組口等の価格からの割引きとなります。

※車検割や水曜特売日も併用となります。

※R7.8.1~R7.8.31の期間中ご利用できます。

※値引券をご利用の方は先にスタッフにご提示ください。

※宮沢給油所をご利用できます。

5円/ℓ引き



【詳しくはSS店頭にてお問い合わせくださいますようお願いいたします。】

..... おたより紹介

皆様からの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしています。

古川北小5年生が農家の方の指導の元、田植えを行ったとの事です、秋には豊作になるといいですね。祈っております。
K・Sさん

＊これから訪れるであろう猛暑に負けず、青々とした稲たちが秋には黄金色に姿を変え、農家の皆さんは豊作に喜ぶ風景を、私も心待ちにしております。

4月に家孫3兄弟の末が社会人になりました。農業を手伝ってくれているので助かっています。若い子が農業をしている姿、頼もしいです。じじばばは段取り係として、頑張ろうと思っています。その為にはいつまでも健康でなくては!!
A・Kさん

＊我家にも3人息子がいますが、甘えん坊の末っ子の社会人スタートは感慨深いものがありました。家族想いのA・Kさん、健康でいる事が何よりも家族への協力ですね。いつまでもお元気で。

来年1月に2人目の内孫が生まれる予定で、とても楽しみです。
F・Hさん

＊2人目のお孫さん、おめでとうございます!! 1人目のお孫さんが生まれる時もお便りをくださいましたね。どんな時も、お子さんの誕生は嬉しい事です。今から約半年間が待ち遠しいですね。

野菜の苗と一緒に植えるといいことがあるとチラシで見て、きゅうりにはネギ、トマトにはニラ、ナスにはマリーゴールド、ピーマンにはニラと、今年は収穫が楽しみです。
K・Sさん

＊相性が良い野菜・花を「コンパニオンプランツ」と言い、病害虫の発生を抑えたり、生長を助ける働きがあります。たくさん組み合わせがありますので、調べてみて、野菜栽培にお役立てください。たくさん収穫できると思いますね。

2024年の冬から自家製大豆で“なっとう”を作っています。簡単なのでビックリ。保温は電気毛布、“なっとう菌”は3パックのなっとうを買ってきて1パック入れるだけです。
K・Oさん

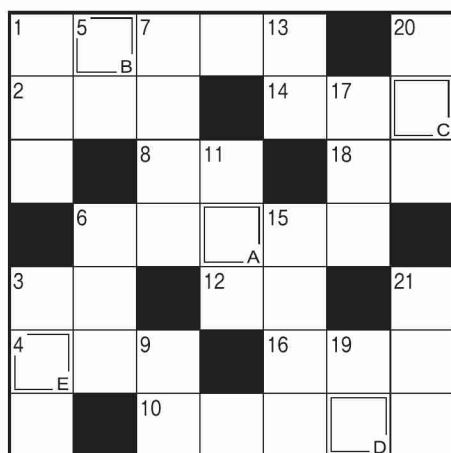
＊電気毛布で納豆が出来るなんて知りませんでした。私が小さい頃、自宅で藁で大豆を包んだ「つと納豆」を「むしろ」の中に入れて作っていた事を思い出しました。

人生初の家庭菜園にチャレンジしています。ミニトマトとゴーヤーですが、素人なので収穫できるか心配です。梅雨に入り、体の調子も整えないといけませんね。
H・Kさん

＊私の自宅でも家庭菜園をしており、きゅうり、ミニトマト、ナスを育てています。心配事などあるかと思いますが、試行錯誤をして育てる楽しさ、収穫して食べた時の喜びの気持ちが大きくなると思います! 昨今の異常気象で寒暖差が大きくなっていますので、体調に気をつけながら大切に育ててくださいね。

このコーナーでは素敵なお写真、絵手紙なども募集しています。Eメールの方はこちらまで:info@jafurukawa.or.jp

クロスワードパズル



二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

答え A B C D E

応募方法 郵便はがきにてご応募ください

85	989-6266	応募方法(ハガキ裏)
JA 古川	大崎市古川富長字五右エ門	●パズルの答え
総務部組織広報課	6番地2	●住所・氏名・フリガナ
行		年齢・電話番号
		●身近な話題
		JAへご意見
		本誌への感想等

ヨコのカギ

- ① ミーンミン、シャワシャワ、カナカナカナ……
- ② 物事にかかわりを持つこと
- ③ 代金は今度まとめて払うね
- ④ 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー・——』
- ⑥ さだまさしの名曲『——流し』で歌われているのは、長崎県などですのお盆の行事
- ⑧ スイカにかけける人もいます
- ⑩ 2分の1がハーフなら4分の1は
- ⑫ チョウが吸うもの
- ⑭ 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
- ⑯ もう一杯、お——!
- ⑰ 鼻の長い動物

タテのカギ

- ① 国際博覧会(万博)には——各国が出展します
- ③ 朝顔に——とられてもらひ水(千代女)
- ⑤ 官の対義語
- ⑥ 合格を目指して受けることも
- ⑦ 二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
- ⑨ 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
- ⑪ 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
- ⑬ 人が並んで作るもの
- ⑮ コイン——に荷物を入れた
- ⑰ 紙幣のすかしは——防止策のひとつです
- ⑲ 魚などの内臓のこと
- ⑳ あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
- ㉑ 半透明でプルプルした洋菓子



正解者の中から抽選で5名様にプレゼント
締切は7月21日の消印まで
エコープマーク品
極細手延素麺 (250g)

6月号パズルの答え

ネガイゴト
A B C D E



当選おめでとうございます!

6月号の当選者(正解者は18人でした)
東部支店 佐藤了子さん
西部支店 門間信子さん
南部支店 石川千代さん
南部支店 高橋順子さん
北部支店 長沼信子さん

※ご応募に際し取得した個人情報(本JAの業務以外)は一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。

理事会だより

第3回 理事会 令和7年5月30日(金)

- 第1号議案 令和6年度決算監事監査指摘事項に対する改善措置について
- 第2号議案 令和6年度決算書類及び部門別損益計算書の承認について
- 第3号議案 宅地等供給事業による開発計画の設定について
- 第4号議案 第27回通常総代会提出議案の決定について
- 第5号議案 第27回通常総代会報告事項の決定について
- 第6号議案 第27回通常総代会特別決議(案)について
- 第7号議案 自己改革工程表の承認について
- 第8号議案 第27回通常総代会における書面による議決権の行使にあたり必要な事項の決定について
- 第9号議案 令和6年度キャッシュ・フロー計算書の承認について
- 第10号議案 任期満了による総代選挙の実施について
- 第11号議案 令和7年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- 第12号議案 令和7年度JA古川不祥事ゼロ運動計画の設定について

報告事項

- (1)一斉集落委員会及び第1回集落座談会の開催について
- (2)農繁期の業務対応結果について
- (3)組合員規程による顕彰者について
- (4)内部統制(コンプライアンス・プログラムを含む。)及びリスク管理に係る取組状況について
- (5)反社会的勢力認定結果の定期報告(第4四半期)について
- (6)組織犯罪等の防止に係る対応状況(第4四半期)について
- (7)カントリーエレベーター運営委員会の開催結果について
- (8)令和7年産米の集荷推進について
- (9)農作物病虫害防除計画について
- (10)4月末主要事業の実績について

その他

- (1)株古川青果地方卸売市場決算報告
- (2)令和7年度大崎市総合防災訓練への会場貸出について

JA古川 インスタグラム

Instagram 毎週更新



@jafr_0401

↑ スキャンしてフォロー
お願いします!!

農畜産物やイベントなどの情報を定期的に発信しています。ぜひご覧ください!

JA古川ホームページは
こちら▼



来月の税務相談会

- 相談日 7月15日(火)
- 相談時間 13:30~(完全予約制)
- 相談会場 ローン営業センター
大崎市古川北町三丁目10番36号
- お申し込み・お問い合わせ先
予約制ですのでお早めに最寄りの支店にお申込み下さい。

お盆用生花 電話申込

- 配達日 令和7年8月11日(月)12日(火)
- 申込期限 令和7年8月8日(金)まで
電話にてお申込みください。
- 申込先 経済部生活課 TEL 52-5116

	申込種類
①	1対 3,300円
②	1対 4,400円
③	1対 5,500円

編集後記

我が家の玄関に何十年ぶりに、ツバメが巣を作ってくれました!毎年庭に遊びに来ていましたが、猫を飼っているためか巣作りまで至らず、家族と「いつか作ってくれるかな」などと話していました。そんな矢先の出来事で、あっという間に巣が完成し、親ツバメが卵を温めています。無事に成長して巣立ってくれるよう、見守っていきます。(広報担当)

JA古川の概況

(令和7年5月31日現在)

正組合員戸数 4,766戸

准組合員戸数 2,418戸

正組合員数 7,629人

准組合員数 2,803人

出資金 1,427百万円

今後の主な行事予定

7月10日~11日 2025JA古川夏の農業機械・自動車合同展示会(経済センター)

18日~19日 年金相談会

26日 アンパンマンショー

28日 第6回理事会

30日~8月6日 総代選挙の通知・掲示候補者の届出期間

わたしの
イチオシ!

グルメ リレー

組合員の皆さんやJA役職員が
リレー形式で地元食材を
使用しているイチオシ!な
メニューをご紹介します。

バルバーレ 「おまかせセット」

本日の Pasta・ピザセット
がおすすめ

大沼理事が紹介するのは、
バルバーレの「おまかせセット」
です。ランチ、ディナーで楽し
めます。

東京の飲食店で料理長を
務めていた経験を持つオー
ナーの金井孝司さん。子供の
小学校入学をきっかけに、平
成19年にバルバーレをオープン
しました。その息子さんも現
在は、お店を手伝っています。
提供される料理は、地場産
の旬の食材を使用し、ピザ生
地やドレッシングなども手作
りで「安全・体にやさしい料
理」にこだわります。

地元「定着する」店に

イタリア語で「定着する」
根付く」という意味を持つバ
ルバーレ。地元の皆様に長く愛
されるお店にしたいと名付け
ました。

金井さんは「お客様に美味
しいと言ってもらえて、お皿が

きれいになって返ってくるとや
りがいにつながる」と話してい
ました。

そんなバルバーレを、オープ
ン当初から友人とのランチで
利用している大沼理事。「セッ
トのピザは必ずシラスピザに
変更して、友人とシェアしてい
ます。パスタの量も丁度良い」
と、イチオシです。



ご家族の陽子さん、和子さん、空夫さん



電話で席の予約も可能です

今月の紹介者

大沼 悦子 理事

次号の紹介者は
小高栄悦 監事 です



バルバーレの
シラスピザは、他の
ピザが食べられなく
なるほど絶品で、
大好きです!

【所在地】大崎市古川楡木字上谷地
99-30
【営業時間】11:30~14:00
17:00~20:30
【電話番号】0229-24-1554
【休業日】木曜日

おまかせセット 1,500円(税込)
1名様 サラダ・パスタ・ドリンク
2名様~ サラダ・パスタ・ピザ・ドリンク

※1,500円に+200円で写真の
シラスピザに変更可能



夢ふる

JA古川

2025.7 No.327

この冊子は地球に優しい
「ペジタリオイルペンキ」
を使用しています。



発行/古川農業協同組合

〒989-6266 宮城県大崎市古川富長字五右エ門6番地2
ホームページアドレス <https://www.jafurukawa.or.jp>

編集/総務部組織広報課

TEL 0229-87-8051
印刷/JAプリント

発行日/令和7年7月1日

FAX 0229-87-8820

緊急時
連絡先

- ◆生活課(葬祭)..... ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済保全課(交通事故のお問合せ) ☎87-8202 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター).... ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)

